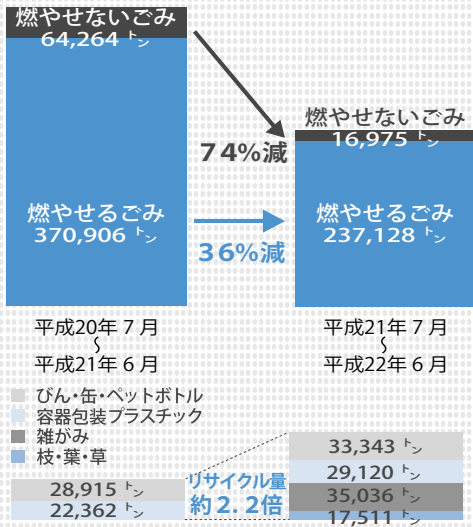


新ごみルール開始(21年7月) 以降のごみ量の推移

昨年7月にごみ出しのルールが新しくなり、1年が経過しました。新ごみルール開始前後の収集ごみの量を見ると、燃やせるごみは36%減、燃やせないごみは74%減と大幅に減少しています。

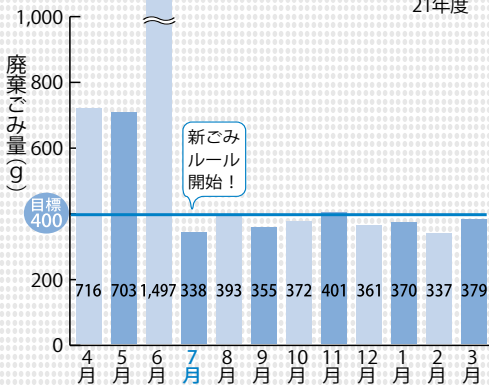
また、新しく分別することになった雑がみや枝・葉・草を含む資源ごみ(大型ごみなどを除く)の収集量は約2.2倍に増加しています。



清田区の各家庭から出される廃棄ごみ(燃やせるごみや燃やせないごみなど)の量を見てみると、新ごみルール前に比べて大幅に減少しているのが分かります。

清田区の一人1日当たりの廃棄ごみ量

21年度



札幌市は、家庭から出る廃棄ごみの量を、平成29年度までに一人1日当たり400g以下にすることを目標にしています。

清田区はすでに目標を達成していますが、今後も継続してごみ減量を心掛けましょう。

◆突撃インタビュー!◆

日ごろ疑問に感じていることや見学して気付いたことを、各センター職員にインタビューしました。

中沼資源選別センター



Q びんや缶は何にリサイクルされるのですか?

清田小 林 克哉くん

A 茶・無色のびんは、新しいびんや建物の断熱材などに、その他はセメントの原料や道路の舗装用ブロックなどに生まれ変わります。また、スチール缶は鉄筋・鉄骨などに、アルミ缶は自動車のエンジン部品や再びアルミ缶などに生まれ変わります。

Q 選別作業がはかどるために、私たちにできることはありますか?

真栄小 工藤 春菜さん

A 選別で一番大変な作業は、ペットボトルなどのふたを外すこと。特にびんは割れやすいため、作業員が手で外さなければなりません。捨てる前に軽く水ですすぎ、ふたとラベルを外してからごみ袋に入れてください。



中沼プラスチック選別センター

Q 1日にどれくらいの資源がリサイクルされるのですか?

平岡南小 新谷 玲雄くん

A 混入物を取り除いた後に機械で圧縮し、1日に約61トンを容器包装プラスチック協会に引き渡します。これらは、マンホールのふたの材料や鉄鉱石を溶かす燃料などに生まれ変わります。

Q 私たちが気を付けなければならないことは何ですか?

平岡公園小 山本 彩華さん

A 資源物の中には、刃物や使用済みの注射針といった危険なごみや生ごみなどが数多く混ざっていて、その大部分は手作業で取り除かなければなりません。「ごみ分けガイド」を再確認して、正しい分別にご協力をお願いします。



分別方法に迷ったときは、下記までお問い合わせください!
皆さまのご協力をお願いします。
豊平清掃事務所 ☎ 581-9153

